

意見交換(3)

計量士の育成に関する意見・提案

パネリスト 万福 良秋 氏

大阪府計量士会 副会長

計量士部会 委員

この項目を取り入れた背景

- ◇一部の地区では、計量士会・計量協会に従事することができる計量士が少ない。
- ◇定期検査・代検査業務が円滑に実施できない状況が発生している。

◆改善の方向

- 1 計量士有資格者そのものを増やすこと
- 2 ペーパー計量士(計量士活動を行っている計量士も含む)を研修し検査業務が実施できるようにすること

◆キーポイント

- ・計量士有資格者を増やす
- ・ペーパー計量士の研修

◇キーワード

- ・国家試験の難関
- ・実務経験の1年
- ・定期検査の実務経験
- ・計量管理技術の研修
- ・計量士の力量向上

◆計量士有資格者を増やす提案

- 1 登録をしていない社員計量士の掘り出し
- 2 計量士求人情報の発信
 - ・求職活動が困難な計量士に対して新聞・テレビ等を使う
- 3 国家試験科目の内容見直しを期待
 - ・実務に直接関係の薄い分野を省略
 - ・計量法に基づく業務に限定
 - ・計量士資格(検定・検査等)を作る。
 - ・計量研修センターにおいても同ように、実務のカリキュラムを増やすことにより、研修終了後すぐに検査実務が出来るようにする。

◆計量士の研修

1 ペーパー計量士の実務研修

業務に見合った実務経験研修

指定定期検査機関に所属して実務経験(1年程度)
(国家試験合格者も研修センター修了者も同様)

2 活動中の計量士の定期的な研修

a) 日計振で実務も含めたカリキュラムを作成

b) 地区計量士会実施の研修実績を日計振に報告

c) 他の地区の計量士会の研修に参加

(興味のある内容を選択でき、力量向上に繋がる)

3 日計振のバックアップによる開催